

バルナバ～^{なぐさ}慰^こめの子

使徒の働き 4:36、9:26-28、11:22-24、Ⅱテモテ 4:11

(月 日)

□ 使徒の働き 4:36 バルナバ

() に入る言葉を書いてね。

- バルナバの本名はヨセフですが、みんなからバルナバと呼ばれていました。



バルナバとは () の子) という意味があります。

□ 使徒の働き 11:22-24 聖霊に満ちている人

- () の正しい方に○をつけよう。

彼(バルナバ)はそこに到着したとき、神の恵みをみて喜び、

みなぎ心を堅く保って、常に主にとどまっているようにと { 1. 励ました
2. 命令した } 。

かれ彼は { 1. りっぱな
2. 背の高い } 人物で、 { 1. 聖霊
2. 天使 } と信仰に満ちている人であった。

こうして、大ぜいの人々が主に導かれた。



聖霊に満ちている人は、人を励ますことができます。

わたしも人を励ますために聖霊に満たしてください。

(月 日)

□ 使徒の働き 9:26-28 サウロを助けたバルナバ

バルナバは、みんなが恐れているサウロを連れてきて、サウロのことを説明したので、

みんなと一緒に神様の働きができるようになりました。



みんなから誤解されている人や、仲間外れになっている人がいたら、

わたしも助ける人になれるように聖霊の力で満たしてください。

(月 日)

□ 使徒の働き 15:36-39 ^{はげ}バルナバに励まされたマルコ

■ バルナバはマルコを励まして、一緒に伝道旅行に出かけました。マルコはうれしかったと思います。みんなもバルナバのように励まされたことがあると思います。

- ① ^{ひと}どんな人から、どのように ^{はげ}励まされましたか？
- ② その時、^{とき}どんな気持ちでしたか？
- ③ ^{はげ}マルコのように励まされたことを ^{かみさま}神様に ^{かんしゃ}感謝しましょう！



(月 日)

□ ^{やく た もの}テモテへの第2の手紙 4:11 役に立つ者に

■ ^{ひと}どんな人も ^{しっぱい}失敗することがあります。でも ^{たす}だれかの助けや ^{はげ}励まし、^{いの}祈りに ^{ささ}支えられて、^{ひと}どんな人も ^{せいちょう}成長することができます。どんな人も ^{はげ}励ましや ^{なぐさ}慰めが ^{ひつよう}必要です。 ^{わたし}私たちは ^{せいれい}聖霊に ^{はげ}励まされながら、^{だれ}誰かを ^{はげ}励ましていく ^{ひと}人になりたいですね。



^{かみさま}神様、^{なぐさ}慰め主であり、^{はげ}励まして ^{くだ}下さる ^{せいれい}聖霊を ^{あた}与えて ^{くだ}下さって ^{かんしゃ}感謝します。
^{せいれい}聖霊に ^{はげ}励まされて、^{わたし}私たちは ^{せいちょう}成長できることも ^{かんしゃ}感謝します。

(月 日)

□ 使徒の働き 11:24 ^{あんしょうせいく}暗唱聖句

^{あんしょうせいく}暗唱聖句を書いてみよう。

[Large empty space for writing the memorized verse, enclosed in a rounded rectangular frame.]

何でもか・キ・コ! ディバージョンをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！